

2026年5月22日
三菱電機株式会社

NEWS RELEASE

**三菱電機のエンジニアが世界最大規模の AI コンペ「Kaggle」で、
「Kaggle Competitions Master」の称号を獲得**
数理モデリングや機械学習の高度なスキルで Kaggle 上位 1.3%に相当する称号を授与



「Kaggle Competitions Master」の称号を獲得した、ものづくり技術本部 設計技術開発センター 関 忠聖

三菱電機株式会社は、当社設計技術開発センターのエンジニア 関 忠聖（せき ただきよ）が、世界最大規模の AI コンペティションプラットフォーム「Kaggle (カグル)」^{※1}において、「Kaggle Competitions Master」^{※2}の称号を獲得しましたのでお知らせします。

Kaggle では、企業や研究機関などが提示する課題に対して、世界中の参加者が数理モデリングや機械学習の技術を用いてコンペティション形式で解決策を提示し競い合います。その結果、優れた成績を収めた参加者にはメダルが与えられ、メダルの通算獲得枚数によって称号が授与されます。

関は、日々の研究開発で培った物理モデリングの知見と機械学習の技術を融合させ、2024年から Kaggle のコンペティションに挑戦してきました。これまでに、バスケットボールの試合結果を統計的に予測し精度を競う「March Machine Learning Mania 2025」^{※3}において、1,727 チーム中 10 位の成績で金メダルを、心電図画像から波形データを抽出し精度を競う「PhysioNet - Digitization of ECG Images」^{※4}において、1,424 チーム中 63 位の成績で銀メダルを獲得しています。今回、2026年1月7日から3月25日にかけて開催された、RNA^{※5}の塩基配列情報から3次元構造の予測精度を競う「Stanford RNA 3D Folding Part 2」において、1,867 チーム中 44 位の成績で銀メダルを獲得したことで、Kaggle 挑戦者の上位 1.3%に授与される「Kaggle Competitions Master」の称号を獲得しました。

当社は、リスクを恐れず新たな発想で価値を創出する「イノベティブカンパニー」への変革を推進しています。今後も、今回「Kaggle Competitions Master」を獲得した関をはじめとする当社エンジニアの高い技術力を結集させ、AI やデータサイエンスを活用した次世代のものづくり技術の開発や新たな価値の創出を通じた社会課題の解決を目指します。

本人コメント

三菱電機株式会社 ものづくり技術本部 設計技術開発センター 機械技術部 関 忠聖

「『Kaggle Competitions Master』を授与いただき、大変うれしく思います。Kaggle への挑戦で研鑽した技術力を生かし、設計を支援する AI エージェントを開発するなど、今後も、三菱電機グループのものづくりの最適化・効率化を推進し、より良い社会の実現に貢献していきます。」

※1 Google の子会社である Kaggle Inc.が提供・運営する AI コンペティションプラットフォーム

※2 Kaggle のコンペティションにおいて、通算で金メダル 1 個と銀メダル以上のメダル 2 個の合計 3 個を獲得した際に授与される称号（金メダルは Top10 + 0.2%、銀メダルは Top 5%へ授与される）

※3 2025年2月10日から2025年4月8日にかけて開催

※4 2025年10月21日から2026年1月22日にかけて開催

※5 リボ核酸 (Ribonucleic Acid) : 遺伝情報の伝達やタンパク質合成に関与する生体分子

三菱電機グループについて

三菱電機グループは、「Our Philosophy」のもと、サステナビリティを経営の根幹に据え、社会・顧客・株主・従業員をはじめとしたステークホルダーからの信頼を重んじてまいります。また、「収益性」「資本効率」「成長性」を追求するとともに、顧客と繋がり続けて社会課題を解決する新たな価値を創出し、企業価値の持続的向上を図ります。1921年の創業以来、100年を超える歴史を有し、社会システム、エネルギーシステム、防衛・宇宙システム、FAシステム、自動車機器、ビルシステム、空調・家電、デジタルイノベーション、半導体・デバイスといった事業を展開しています。世界に200以上のグループ会社と約15万人の従業員を擁し、2025年度の連結売上高は5兆8,947億円でした。詳細は、[オフィシャルウェブサイト](#)をご覧ください。

お問い合わせ先

<報道関係からのお問い合わせ先>

三菱電機株式会社 広報部

〒100-8310 東京都千代田区丸の内二丁目7番3号

TEL 03-3218-2332

<https://www.MitsubishiElectric.co.jp/news/contact.html>

<お客様からのお問い合わせ先>

三菱電機株式会社 設計技術開発センター

〒661-8661 兵庫県尼崎市塚口本町八丁目1番1号

TEL 06-6491-8031